

はじめに

1. 検討委員会の背景と目的

伝統的構法木造建築物の設計法を確立するために、「伝統的構法の設計法作成及び性能検証実験」検討委員会が平成20年度に設けられ、平成22年度からは新体制のもとに、これまでの調査、実験などの検討結果を踏まえ、石場建て構法を含む伝統的構法木造建築物の設計法について検討を行い、実務者が実践的に使える設計法の作成を目指すことになった。

平成22年度には、伝統的構法の構造力学的に未解明な石場建ての柱脚の移動や水平構面の変形などについて実験的、解析的に検討するため、E-ディフェンスでの実大振動台実験を実施するとともに、設計のクライテリアなど伝統的構法に適した設計法を構築するための検討を行った。また、伝統的構法に特有の土塗り壁、継手・仕口接合部など構法仕様の地域性や歴史的背景とともに構造特性を把握し、伝統的構法に使用される木材の欠点、乾燥方法、耐久性などの検討を行ってきた。

昨年度は、E-ディフェンスでの実大振動台実験が主要な事業であったが、平成23年度は、検討委員会の目的である、石場建て構法を含む伝統的構法木造建築物の設計法を構築するために、検討委員会に設置されている各部会（設計法部会、実験検証部会、構法・歴史部会、材料部会）で取り組み、実務者が実践的に使える設計法の作成が主課題である。そのために、伝統的構法に特有の石場建ての柱脚の移動、水平構面の変形、継手・仕口接合部の性能、通し柱の効果など構造力学的な課題については、昨年度の実大振動台実験などこれまでの実験結果を検討するとともに、新たに振動台実験や要素実験を実施した。また、伝統的構法の地域性や歴史的背景を踏まえた構法的特徴や構造特性、特に伝統的構法の象徴でもある下屋付き建物の構法的、構造的特徴を把握するために調査を行った。さらに、伝統的構法では、天然乾燥による木材や古材が多く使用されるが、それら木材の欠点、乾燥方法、耐久性などを引き続き検討し、設計法に反映する。これらを総合して、伝統的構法に適した設計法として、現在、3種類の設計法を検討している。①標準設計法：限界耐力計算によらない簡易な設計法で、構造計算適合性判定を適用除外でき、実務者が使いやすい設計法、②詳細設計法：現行の限界耐力計算をベースにした設計法であるが、近似応答計算法や構造安全性の検討項目等を検討・整理し、実務者が使える設計法、③汎用設計法：詳細なモデル化のもとに時刻歴応答解析をベースにした設計法で、①標準設計法や②詳細設計法では適用できない伝統的構法木造建築物に適用する。これらの設計法の骨格はできつつあり、平成24年度に完成を目指す。

一方、当面の課題として、伝統的構法の建築物では確認申請の受付や工事の着工が著しく減少し、伝統的構法は危機的状況に置かれている状況を改善することが急がれる。そのため、設計マニュアル技術検討WGでは、伝統的構法の危機的状況を踏まえて、確認申請・構造計算適合性判定の円滑化のための限界耐力計算による設計マニュアルの技術的検討を早急に行い、設計マニュアル（案）を作成した。今後、設計マニュアルを完成させ、伝統的構法にかかわる実務者、行政担当者などへの普及を図ることを予定している。

なお、検討委員会では、講習会や意見交換会を九州（福岡市、熊本市）、中国（倉敷市）、四国（徳島市）、東海（高山市）、北陸（富山市）、関東（栃木市、川越市）などの8地域で実施し、検討中の設計法などを知っていただくことと併せて、多くの実務者などから意見を直接お聞きする機会を設けました。石場建てに対する要望が強くあり、これらの貴重な意見や要望を今後の設計法の構築に生かしていくことが大切である。

3月11日に発生した東日本大震災により、今年度の事業開始が2ヶ月近く遅れたが、その遅れを取り戻すために各部会・WGでは活発に活動を行い、多くの成果を挙げてきており、来年度に予定している実大振動台実験などで設計法や解析法の検証を行うとともに、設計法の構築に向けて取り組みを加速させたい。

1. 1 平成23年度事業の概要

平成23年度の事業は、これまで実大実験及び要素実験ならびに解析により検討されてきた伝統的構法の構造特性のデータに基づき、より詳細な検討を加えるとともに、石場建てについての設計法の検討を行った。また、関連する材料特性、構造要素、接合方法などについては、検討委員会の下部に設けた部会により実験、解析、調査等の方法により検証を行った。

1. 1. 1 設計法部会

- 1) 伝統的木造建物の構造設計として、主に3つの計算手法を検討する。限界耐力計算によらない比較的簡易な「標準設計法」、近似的な手法により地震時の応答を求める「詳細設計法」、主として時刻歴解析を用いる「汎用設計法」とする。
- 2) 標準設計法では、現行の4号建築物と比較して耐力だけではなく伝統的構法の構造的特徴である変形性能も考慮できる方向で検討する。伝統的構法で多く見られる土塗りの全面壁以外にも垂れ壁（小壁）や腰壁付き柱等も構造要素とし、仕様規定と簡易な計算により検討する方向で検討する。
- 3) 詳細設計法では、近似的な応答計算手法による結果が設計クライテリアを満足することで、建物の安全性を検証する方法とする。近似的な応答計算手法としては、限界耐力計算を用い、精度向上に向けて検討を行うが、昨年度実施した実大振動台実験の結果から、特に検討が必要な柱脚の水平移動、振れ挙動、上下階の耐力・剛性バランスの3つの課題について集中的に検討する。
- 4) 汎用設計法では、耐震性能を適切に検証するための解析法として、主に立体モデルを使用した最も高度な時刻歴解析を用いるが、限界耐力計算も用いることで設計に幅を持たせる。また、詳細設計法で部分的に汎用設計法を補助することを可能とするなど、基本的には設計対象の建築物や設計法そのものをできるだけ制約しない設計法とするための検討を行う。

1. 1. 2 実験検証部会

- 1) 前年度実施した、実大振動台実験4体の計測データから、伝統的構法の構造力学的な特徴である柱脚の移動や水平・鉛直構面の変形モード等の整理と確認を行い、限界耐力計算による設計法を構築するための検討を実施する。
- 2) 限界耐力計算により構築する設計法の検証と追加の検討を行うため、実大試験体の設計検討を行う。
- 3) 伝統的構法で継続的に用いられているにも関わらず耐震的に評価されていない要素に着目し、耐震性能を検証するための振動台実験を実施する。本年度は、主に昨年度実大振動台実験で鉛直方向の変形モードが1階のみ増大する傾向にあった事象を制御する効果が期待される通し柱に着目し、通し柱を有する試験体の実大振動台実験を実施する。
- 4) 構法・歴史部会で抽出された伝統構法の接合部を対象に、力学的な観点から再分類し試験体を決定し、各部寸法関係を変化させた複数の試験体を作成し、全国の大学や試験機関で要素実験を実施する。実験データは、実用的な評価法の検討に用いるために収集し、データライブラリへも格納する。
- 5) 伝統的構法の小屋組と床組を対象に幾つかの試験体を作成し、要素実験を実施する。
- 6) 伝統的構法の構造要素のうち、主要な要素となる土壁に着目した要素実験を実施する。
- 7) 限界耐力計算による設計法で基本構造要素となる、主に大変形領域まで実験した土壁や接合部などの実験結果の収集・整理を行い、データライブラリを作成する。データライブラリは、他の3部会と連携して伝統構法の実設計や解析に必要な構造要素の復元力特性を評価し、インターネットで公開する。

1. 1. 3 構法・歴史部会

- 1) 伝統的構法の調査報告、修理報告を収集し、構法の整理・分類をするとともに、構法の地域性や歴史的変遷を明らかにする。
- 2) 伝統的構法の構法仕様（継手・仕口仕様、軸組仕様、土壁・板壁仕様、床組仕様、基礎・柱脚仕様、軒廻り仕様、小屋組仕様、造作仕様など）を把握し、構造的特性を明らかにする。主要な構法仕様については、要素実験等を実施して設計用データベースを作成する。
- 3) 伝統的構法の構法仕様は、軸組の施工方法と密接な関連があり、この関連性を明らかにして、伝統的構法の設計法に生かすとともに、実務者、特に設計者に周知する。
- 4) 永年にわたって培われ、改良されてきた構法の背景（大工道具の発達と木材加工法および継手・仕口の発達の関係など）を明らかにし、現在採用している構法の理由を整理する。
- 5) 伝統的構法の技術的な背景と歴史的な変遷をまとめ、伝統構法を広く一般に広報する。

1. 1. 4 材料部会

- 1) 古材及び丸太材の材料特性を評価するとともに設計用データベースを作成する。
- 2) 木材の乾燥法による材料特性への影響を検討する。また、新築建物を対象に建築過程で木材の含水率や乾燥収縮などを計測し、伝統的構法に適正な含水率を明らかにする。
- 3) 節や割れなど木材の欠点を評価するとともに軸組の構造性能への影響を検討する。
- 4) 既存の伝統的構法を対象に木材の腐朽・蟻害の実態調査を実施して木材の耐久性について検討し、耐久性評価法を確立する。
- 5) 伝統的構法に適した建築材の要求性能を明らかにして、要求性能を満足できる建築材の提供法（製造・流通法など）について検討し、建築材の提供法を確立する。

1. 2 委員会の構成

平成23年度に検討を要する課題に対し、学識経験者、実務者、行政からなる検討委員会を設けた。具体的な課題の検討については、設計法部会、実験検証部会、構法・歴史部会、材料部会の4つの部会を設け、専門的なアプローチに基づき課題の検討を行った。

委員会及び部会の構成は以下である。

検討委員会

委員長	鈴木 祥之	立命館大学立命館グローバル・イノベーション研究機構・教授
委員	齋藤 幸雄	齋藤建築構造研究室・代表
	小松 幸平	京都大学生存圏研究所・教授
	後藤 正美	金沢工業大学環境建築学部建築系建築学科・教授
	麓 和善	名古屋工業大学大学院工学研究科・教授
	石山 祐二	北海道大学・名誉教授
	北村 春幸	東京理科大学理工学部建築学科・教授
	稲山 正弘	東京大学大学院農学生命科学研究科・准教授
	大橋 好光	東京都市大学工学部建築学科・教授
	腰原 幹雄	東京大学生産技術研究所・准教授
	河合 直人	工学院大学建築学部建築学科・教授
	梶原 浩一	独立行政法人防災科学技術研究所・兵庫耐震工学研究センター長
	岡田 恒	財団法人日本住宅・木材技術センター・理事
	近藤 一雄	社団法人日本建築構造技術者協会・関西支部長
	尾藪 春雄	社団法人全国木材組合連合会・副会長
	西村 慶徳	社団法人全国中小建築工事業団体連合会・技術専門委員
	澤田 雅紀	全国建設労働組合総連合・住宅対策部長（徳本 茂 後任）
	佐久間順三	埼玉県建築士会
	西澤 政男	NPO法人日本伝統建築技術保存会・会長

行政	国土交通省住宅局建築指導課建築物防災対策室
	国土交通省住宅局住宅生産課木造住宅振興室
	国土交通省国土技術政策総合研究所評価システム研究室

事務局

事業責任者・総務・構法歴史部会担当

大江 忍 特定非営利活動法人緑の列島ネットワーク・理事長

設計法部会担当

奥田 辰雄 木四郎建築設計室・代表

山崎 暢子 特定非営利活動法人緑の列島ネットワーク

実験検証部会担当

清水 秀丸 財団法人建築研究協会

河原 大 東京大学大学院農学生命科学研究科生物材料科学専攻大学研究生

材料部会担当

和田 洋子 一級建築士事務所有限会社バジヤン・代表

会計担当	佐野喜美子	特定非営利活動法人緑の列島ネットワーク・事務局長
	森谷 美恵	特定非営利活動法人緑の列島ネットワーク
	小林 陽子	特定非営利活動法人緑の列島ネットワーク
会計監査	鹿磯三津郎	関西アーバン銀行元支店長
	水谷 隆好	水谷税理士事務所・代表

幹事会

委員長	鈴木 祥之	立命館大学立命館グローバル・イノベーション研究機構・教授
委員	齋藤 幸雄	齋藤建築構造研究室・代表
	小松 幸平	京都大学生存圏研究所・教授
	後藤 正美	金沢工業大学環境建築学部建築系建築学科・教授
	麓 和善	名古屋工業大学大学院工学研究科・教授
	腰原 幹雄	東京大学生産技術研究所・准教授
	河合 直人	工学院大学建築学部建築学科・教授
	岩波 正	三和総合設計株式会社・代表
	渡邊 隆	風基建設株式会社・代表
行政		国土交通省住宅局建築指導課建築物防災対策室
		国土交通省住宅局住宅生産課木造住宅振興室
		国土交通省国土技術政策総合研究所評価システム研究室

設計法部会

主査	齋藤 幸雄	齋藤建築構造研究室・代表
委員	鈴木 祥之	立命館大学立命館グローバル・イノベーション研究機構・教授
	小松 幸平	京都大学生存圏研究所・教授
	後藤 正美	金沢工業大学環境建築学部建築系建築学科・教授
	麓 和善	名古屋工業大学大学院工学研究科・教授
	稲山 正弘	東京大学大学院農学生命科学研究科・准教授
	大橋 好光	東京都市大学工学部建築学科・教授
	腰原 幹雄	東京大学生産技術研究所・准教授
	河合 直人	工学院大学建築学部建築学科・教授
	川瀬 博	京都大学防災研究所・教授
	北原 昭男	熊本県立大学環境共生学部居住環境学科・教授
	向井 洋一	神戸大学大学院工学研究科建築学専攻・准教授
	古川 保	すまい塾古川設計室・代表
	奥田 辰雄	木四郎建築設計室・代表
	長瀬 正	株式会社竹中工務店大阪本店設計部・構造担当部長
	鳥巢 茂樹	株式会社日建設計シビル・理事 生産施設設計部門技術長
	西澤 亨	京都市都市計画局建築指導部・部長
行政		国土交通省住宅局建築指導課建築物防災対策室
		国土交通省住宅局住宅生産課木造住宅振興室
		国土交通省国土技術政策総合研究所評価システム研究室

設計WG

主査	齋藤 幸雄	齋藤建築構造研究室・代表
----	-------	--------------

委員	鈴木 祥之	立命館大学立命館グローバル・イノベーション研究機構・教授
	大橋 好光	東京都市大学工学部建築学科・教授
	河合 直人	工学院大学建築学部建築学科・教授
	川瀬 博	京都大学防災研究所・教授
	鈴木三四郎	関西大学環境都市工学部建築学科・教授
	北原 昭男	熊本県立大学環境共生学部居住環境学科・教授
	向井 洋一	神戸大学大学院工学研究科建築学専攻・准教授
	山田 耕司	豊田工業高等専門学校建築学科・准教授
	松本 慎也	広島大学大学院工学研究科・助教
	須田 達	立命館大学立命館グローバル・イノベーション研究機構・准教授
	向坊 恭介	立命館大学理工学部建築都市デザイン学科・助教
	古川 保	すまい塾古川設計室・代表
	奥田 辰雄	木四郎建築設計室・代表
	木内 修	木内修建築設計事務所・代表
	中野 正英	株式会社中野構造設計事務所・代表
	小倉 正恒	清水建設株式会社関西事業本部構造設計部
	田代 靖彦	株式会社日建設計構造設計室
	鈴木 直幹	株式会社竹中工務店大阪本店設計部構造部門
	北山 宏貴	株式会社大林組本店
	白山 敦子	財団法人日本建築総合試験所建築確認評定センター

限界耐力計算SWG

主査	齋藤 幸雄	齋藤建築構造研究室・代表
委員	須田 達	立命館大学立命館グローバル・イノベーション研究機構・准教授
	向坊 恭介	立命館大学理工学部建築都市デザイン学科・助教
	木内 修	木内修建築設計事務所・代表
	中野 正英	株式会社中野構造設計事務所・代表
	小倉 正恒	清水建設株式会社関西事業本部構造設計部
	鈴木 直幹	株式会社竹中工務店大阪本店設計部構造部門
	北山 宏貴	株式会社大林組本店
	白山 敦子	財団法人日本建築総合試験所建築確認評定センター

設計法作成SWG

主査	齋藤 幸雄	齋藤建築構造研究室・代表
委員	須田 達	立命館大学立命館グローバル・イノベーション研究機構・准教授
	向坊 恭介	立命館大学理工学部建築都市デザイン学科・助教
	古川 保	すまい塾古川設計室・代表
	木内 修	木内修建築設計事務所・代表
	鈴木 直幹	株式会社竹中工務店大阪本店設計部構造部門
	北山 宏貴	株式会社大林組本店
	白山 敦子	財団法人日本建築総合試験所建築確認評定センター
	川端 眞	川端建築計画一級建築士事務所・代表
	川崎 薫	川崎建築構造設計事務所・代表

解析WG

主 査	腰原 幹雄	東京大学生産技術研究所・准教授
委 員	鈴木 祥之	立命館大学立命館グローバル・イノベーション研究機構・教授
	齋藤 幸雄	齋藤建築構造研究室・代表
	向井 洋一	神戸大学大学院工学研究科建築学専攻・准教授
	山田 耕司	豊田工業高等専門学校建築学科・准教授
	松本 慎也	広島大学大学院工学研究科・助教
	須田 達	立命館大学立命館グローバル・イノベーション研究機構・准教授
	向坊 恭介	立命館大学理工学部建築都市デザイン学科・助教
	棚橋 秀光	立命館大学立命館グローバル・イノベーション研究機構・教授
	中川 貴文	独立行政法人建築研究所材料研究グループ

標準設計WG

主 査	河合 直人	工学院大学建築学部建築学科・教授
委 員	鈴木 祥之	立命館大学立命館グローバル・イノベーション研究機構・教授
	齋藤 幸雄	齋藤建築構造研究室・代表
	稲山 正弘	東京大学大学院農学生命科学研究科・准教授
	北原 昭男	熊本県立大学環境共生学部居住環境学科・教授
	古川 保	すまい塾古川設計室・代表
	奥田 辰雄	木四郎建築設計室・代表
	木内 修	木内修建築設計事務所・代表

汎用設計WG

主 査	齋藤 幸雄	齋藤建築構造研究室・代表
委 員	鈴木 祥之	立命館大学立命館グローバル・イノベーション研究機構・教授
	稲山 正弘	東京大学大学院農学生命科学研究科・准教授
	腰原 幹雄	東京大学生産技術研究所・准教授
	河合 直人	工学院大学建築学部建築学科・教授
	向井 洋一	神戸大学大学院工学研究科建築学専攻・准教授
	山田 耕司	豊田工業高等専門学校建築学科・准教授
	松本 慎也	広島大学大学院工学研究科・助教
	木内 修	木内修建築設計事務所・代表
	中川 貴文	独立行政法人建築研究所材料研究グループ

設計マニュアル技術検討WG

主 査	奥田 辰雄	木四郎設計事務所・代表
委 員	鈴木 祥之	立命館大学立命館グローバル・イノベーション研究機構・教授
	齋藤 幸雄	齋藤建築構造研究室・代表
	須田 達	立命館大学立命館グローバル・イノベーション研究機構・准教授
	古川 保	すまい塾古川設計室・代表
	北山 宏貴	株式会社大林組本店
	白山 敦子	財団法人日本建築総合試験所建築確認評定センター
	川端 眞	川端建築計画一級建築士事務所・代表
	井上 隆二	財団法人日本建築総合試験所建築確認評定センター

吉田 博昭	日本ERI株式会社京都支店
和田 洋子	一級建築士事務所有限会社バジヤン・代表
湯浅 博央	京都市都市計画局建築指導部建築審査課・課長
星川 広和	有限会社木造舎・代表
石橋 庸子	有限会社木造舎

実験検証部会

主 査	後藤 正美	金沢工業大学環境建築学部建築系建築学科・教授
委 員	鈴木 祥之	立命館大学立命館グローバル・イノベーション研究機構・教授
	齋藤 幸雄	齋藤建築構造研究室・代表
	小松 幸平	京都大学生存圏研究所・教授
	麓 和善	名古屋工業大学大学院工学研究科・教授
	稲山 正弘	東京大学大学院農学生命科学研究科・准教授
	腰原 幹雄	東京大学生産技術研究所・准教授
	河合 直人	工学院大学建築学部建築学科・教授
	山田 耕司	豊田工業高等専門学校建築学科・准教授
	向坊 恭介	立命館大学理工学部建築都市デザイン学科・助教
	浦 憲親	金沢工業大学建築学部建築系建築学科・教授
	中治 弘行	鳥取環境大学環境情報学部環境デザイン学科・准教授
	中尾 方人	横浜国立大学大学院都市イノベーション研究院建築学教室
	村上 雅英	近畿大学建築学部建築学科・教授
	五十田 博	信州大学工学部建築学科・教授
	岩波 正	三和総合設計株式会社・代表
	木村 忠紀	株式会社木村工務店・代表
	神田 定秀	有限会社播磨社寺工務店・代表
	清水 秀丸	財団法人建築研究協会

実大震動台実験検討WG

主 査	齋藤 幸雄	齋藤建築構造研究室・代表
委 員	鈴木 祥之	立命館大学立命館グローバル・イノベーション研究機構・教授
	腰原 幹雄	東京大学生産技術研究所・准教授
	河合 直人	工学院大学建築学部建築学科・教授
	須田 達	立命館大学立命館グローバル・イノベーション研究機構・准教授
	向坊 恭介	立命館大学理工学部建築都市デザイン学科・助教
	川端 眞	川端建築計画一級建築士事務所・代表
	和田 洋子	一級建築士事務所有限会社バジヤン・代表
	清水 秀丸	財団法人建築研究協会
	小笠原昌敏	小笠原・林建築設計研究室
	岩波 正	三和総合設計株式会社・代表

振動台実験検証WG

主 査	山田 耕司	豊田工業高等専門学校建築学科・准教授
委 員	齋藤 幸雄	齋藤建築構造研究室・代表
	河合 直人	工学院大学建築学部建築学科・教授

川瀬	博	京都大学防災研究所・教授
向井	洋一	神戸大学大学院工学研究科建築学専攻・准教授
松本	慎也	広島大学大学院工学研究科・助教
須田	達	立命館大学立命館グローバル・イノベーション研究機構・准教授
向坊	恭介	立命館大学理工学部建築都市デザイン学科・助教
清水	秀丸	財団法人建築研究協会

要素実験WG

主査	後藤	正美	金沢工業大学環境建築学部建築系建築学科・教授
委員	小松	幸平	京都大学生存圏研究所・教授
	麓	和善	名古屋工業大学大学院工学研究科・教授
	稲山	正弘	東京大学大学院農学生命科学研究科・准教授
	棚橋	秀光	立命館大学立命館グローバル・イノベーション研究機構・教授
	北守	顕久	京都大学生存圏研究所・助教
	中尾	方人	横浜国立大学大学院都市イノベーション研究院建築学教室
	村上	雅英	近畿大学建築学部建築学科・教授
	井戸田	秀樹	名古屋工業大学大学院工学研究科・教授
	瀧野	敦夫	大阪大学大学院工学研究科・助教
	入江	康隆	宇都宮大学大学院工学研究科・准教授
	中村	昇	秋田県立大学木材高度加工研究所・教授
	岡崎	泰男	秋田県立大学木材高度加工研究所・准教授
	岩本	いづみ	大阪府立工業高等専門学校総合工学システム学科
	完山	利行	財団法人日本建築総合試験所
	森田	秀樹	宮崎県木材利用技術センター
	中谷	誠	宮崎県木材利用技術センター
	綾部	孝司	有限会社綾部工務店・代表
	大西	好浩	有限会社播磨社寺工務店
	渡邊	隆	風基建設株式会社・代表

土壁WG

主査	浦	憲親	金沢工業大学環境建築学部建築系建築学科・教授
委員	後藤	正美	金沢工業大学環境建築学部建築系建築学科・教授
	北原	昭男	熊本県立大学環境共生学部居住環境学科・教授
	山田	耕司	豊田工業高等専門学校建築学科・准教授
	中治	弘行	鳥取環境大学環境情報学部建築環境デザイン学科・准教授
	中尾	方人	横浜国立大学大学院都市イノベーション研究院建築学教室
	鎌田	輝男	福山大学工学部建築建設学科・教授
	山崎	雅弘	岡山理科大学総合情報学部建築学科・教授
	森迫	清貴	京都工芸繊維大学大学院工芸科学研究科建築造形学・教授
	岩波	正	三和総合設計株式会社・代表
	和田	洋子	一級建築士事務所有限会社バジヤン・代表
	宮内	寿和	宮内建築・代表
	六車	俊介	有限会社六車工務店

データライブラリーWG

主査	後藤 正美	金沢工業大学環境建築学部建築系建築学科・教授
委員	鈴木 祥之	立命館大学立命館グローバル・イノベーション研究機構・教授
	齋藤 幸雄	齋藤建築構造研究室・代表
	小松 幸平	京都大学生存圏研究所・教授
	麓 和善	名古屋工業大学大学院工学研究科・教授
	大橋 好光	東京都市大学工学部建築学科・教授
	河合 直人	工学院大学建築学部建築学科・教授
	中治 弘行	鳥取環境大学環境情報学部建築環境デザイン学科・准教授
	中尾 方人	横浜国立大学大学院都市イノベーション研究院建築学教室
	五十田 博	信州大学工学部建築学科・教授
	宮越 喜彦	木住研・代表

構法・歴史部会

主査	麓 和善	名古屋工業大学大学院工学研究科・教授
委員	後藤 正美	金沢工業大学環境建築学部建築系建築学科・教授
	橋本 清勇	広島国際大学工学部建築学科・准教授
	岩波 正	三和総合設計株式会社・代表
	渡邊 隆	風基建設株式会社・代表
	木内 修	木内修建築設計事務所・代表
	木村 忠紀	株式会社木村工務店・代表
	神田 定秀	有限会社播磨社寺工務店・代表
	鳴海 祥博	和歌山県文化財センター
	上田 忠司	竹中工務店設計本部伝統建築担当
	宮本 繁雄	建築工房悠山想・代表
	上野 英二	オークビレッジ木造建築研究所
	望月 昭	株式会社望月工務店・代表
	小原 公輝	輝建設株式会社・代表
	松井 郁夫	一般社団法人ワークショップ「き」組・代表
	窪寺 茂	建築装飾技術史研究所・所長
	梅田 太一	もば建築文化研究所・代表
	和田 勝利	株式会社和田工芸・代表

事例調査WG

主査	松井 郁夫	一般社団法人ワークショップ「き」組・代表
委員	後藤 正美	金沢工業大学環境建築学部建築系建築学科・教授
	麓 和善	名古屋工業大学大学院工学研究科・教授
	橋本 清勇	広島国際大学工学部建築学科・准教授
	岩波 正	三和総合設計株式会社・代表
	渡邊 隆	風基建設株式会社・代表
	木内 修	木内修建築設計事務所・代表
	木村 忠紀	株式会社木村工務店・代表
	神田 定秀	有限会社播磨社寺工務店・代表
	鳴海 祥博	和歌山県文化財センター

上田 忠司	竹中工務店設計本部伝統建築担当
宮本 繁雄	建築工房悠山想・代表
上野 英二	オークビレッジ木造建築研究所
望月 昭	株式会社望月工務店・代表
小原 公輝	輝建設株式会社・代表
窪寺 茂	建築装飾技術史研究所
梅田 太一	もば建築文化研究所・代表
和田 勝利	株式会社和田工芸・代表

文献調査WG

主 査 麓 和善	名古屋工業大学大学院工学研究科・教授
委 員 鳴海 祥博	和歌山県文化財センター
上田 忠司	竹中工務店設計本部伝統建築担当

構造的検討WG

主 査 木内 修	木内修建築設計事務所・代表
委 員 須田 達	立命館大学立命館グローバル・イノベーション研究機構・准教授
向坊 恭介	立命館大学理工学部建築都市デザイン学科・助教
岩波 正	三和総合設計株式会社・代表
渡邊 隆	風基建設株式会社・代表
古川 保	すまい塾古川設計室・代表
川端 眞	川端建築計画一級建築士事務所・代表
清水 秀丸	財団法人建築研究協会
宮本 繁雄	建築工房悠山想・代表
松井 郁夫	一般社団法人ワークショップ「き」組・代表
鳥羽瀬公二	株式会社鳥羽瀬社寺建築・代表

材料部会

主 査 小松 幸平	京都大学生存圏研究所・教授
委 員 腰原 幹雄	東京大学生産技術研究所・准教授
河合 直人	工学院大学建築学部建築学科・教授
槌本 敬大	国土交通省国土技術政策総合研究所・評価システム研究室長
佐々木康寿	名古屋大学大学院生命農学研究科生物圏資源学専攻・教授
藤井 義久	京都大学農学研究科森林科学専攻・准教授
宮内 寿和	宮内建築・代表
綾部 孝司	有限会社綾部工務店・代表
六車 俊介	有限会社六車工務店
和田 洋子	一級建築士事務所有限会社バジャン・代表
長尾 博文	森林総合研究所構造利用研究領域材料接合研究室・室長
和田 善行	ティエスウッドハウス協同組合・理事

材料品質・接合WG

主 査 槌本 敬大	国土交通省国土技術政策総合研究所・評価システム研究室長
委 員 小松 幸平	京都大学生存圏研究所・教授

腰原 幹雄	東京大学生産技術研究所・准教授
河合 直人	工学院大学建築学部建築学科・教授
須田 達	立命館大学立命館グローバル・イノベーション研究機構・准教授
向坊 恭介	立命館大学理工学部建築都市デザイン学科・助教
北守 顕久	京都大学生存圏研究所・助教
中川 貴文	独立行政法人建築研究所材料研究グループ
津田 千尋	一般社団法人建築性能基準推進協会
宮内 寿和	宮内建築・代表
綾部 孝司	有限会社綾部工務店・代表
六車 俊介	有限会社六車工務店
鈴木 圭	木構造振興株式会社
住吉 豊	アークス建築事務所・代表
長尾 博文	森林総合研究所構造利用研究領域材料接合研究室・室長
和田 善行	ティエスウッドハウス協同組合・理事
園田 里見	富山県農林水産総合技術センター木材研究所
森田 秀樹	宮崎県木材利用技術センター

天然乾燥SWG

主 査	樋本 敬大	国土交通省国土技術政策総合研究所・評価システム研究室長
委 員	腰原 幹雄	東京大学生産技術研究所・准教授
	河合 直人	工学院大学建築学部建築学科・教授
	信田 聡	東京大学大学院農学生命科学研究科・教授
	川井 安生	秋田県立大学木材高度加工研究所
	定成 政憲	職業能力開発総合大学校東京校・建築系教授
	津田 千尋	一般社団法人建築性能基準推進協会
	宮内 寿和	宮内建築・代表
	綾部 孝司	有限会社綾部工務店・代表
	六車 俊介	有限会社六車工務店
	鈴木 圭	木構造振興株式会社
	長尾 博文	森林総合研究所構造利用研究領域材料接合研究室・室長
	和田 善行	ティエスウッドハウス協同組合・理事

耐久性WG

主 査	藤井 義久	京都大学農学研究科森林科学専攻・准教授
委 員	樋本 敬大	国土交通省国土技術政策総合研究所・評価システム研究室長
	築瀬 佳之	京都大学農学研究科森林科学専攻
	森 拓郎	京都大学生存圏研究所
	宮内 寿和	宮内建築・代表
	六車 俊介	有限会社六車工務店
	栗崎 宏	富山県農林水産総合技術センター木材研究所

古材WG

主 査	佐々木康寿	名古屋大学大学院生命農学研究科生物圏資源学専攻・教授
委 員	腰原 幹雄	東京大学生産技術研究所・准教授

棚橋 秀光	立命館大学立命館グローバル・イノベーション研究機構・教授
大岡 優	立命館大学立命館グローバル・イノベーション研究機構
山崎真理子	名古屋大学大学院生命農学研究科生物圏資源学専攻・准教授
宮内 寿和	宮内建築・代表
六車 俊介	有限会社六車工務店
住岡 雅将	株式会社中村建築研究所
吉野 安里	長野県林業大学校・教授

1. 3 平成23年度事業フロー

平成23年度の伝統構法の設計法作成及び性能検証実験検討委員会の構成と事業のフローを、図1.3-1に示す。

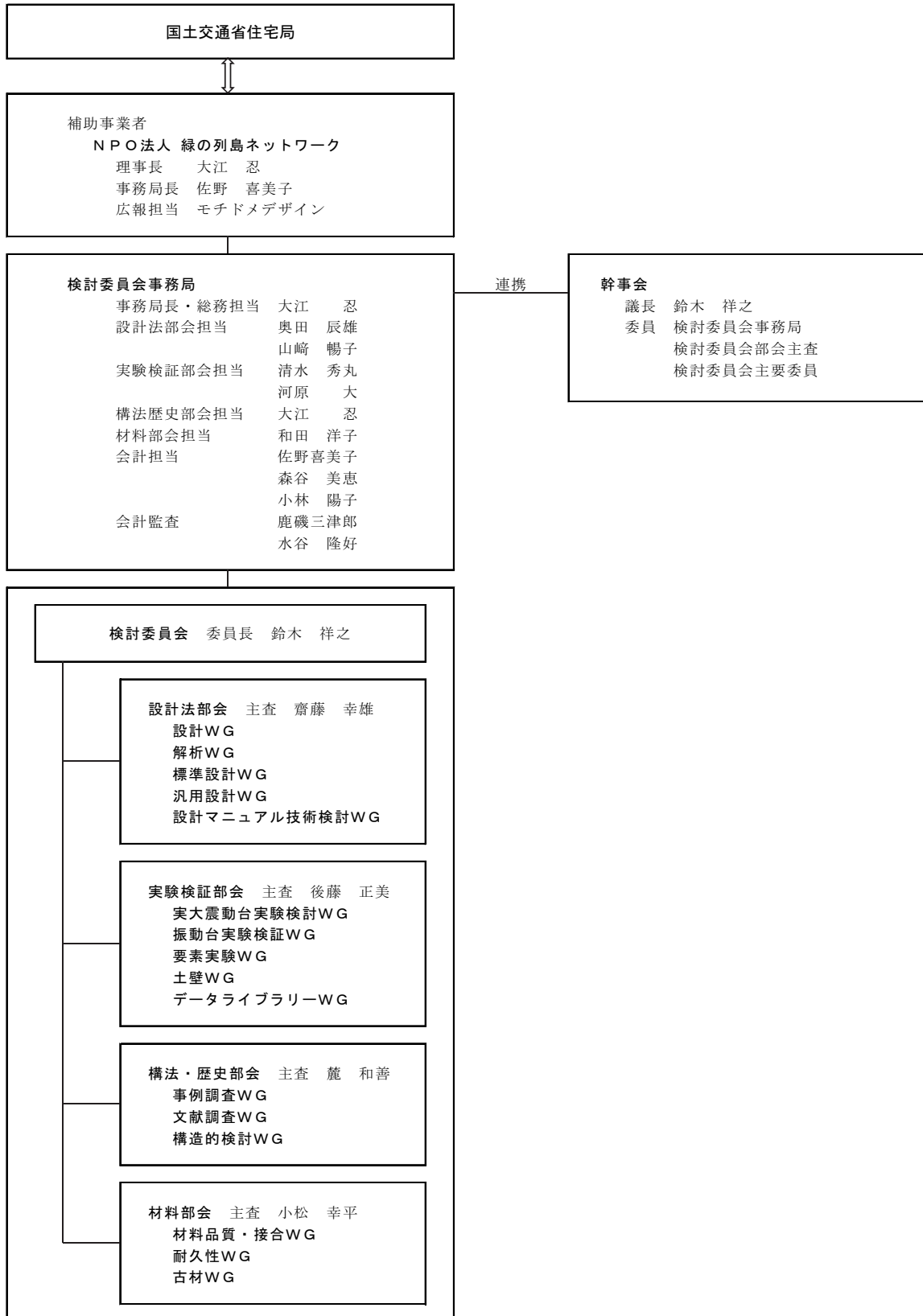


図1.3-1 委員会構成と事業フロー

1. 4 平成23年度検討委員会、部会、WGの活動概要

平成23年度に開催した会議、および実験、調査を表1.4-1に記す。

表 1.4-1 会議等開催リスト

月	日	回次	会議名	開催場所
5	28	第 1 回	実験検証部会	京都市景観まちづくりセンター
5	28	第 1 回	構法歴史部会	京都市景観まちづくりセンター
5	28	第 1 回	設計法部会	京都市景観まちづくりセンター
5	28	第 1 回	通柱実験用材料検査打ち合わせ	京都市景観まちづくりセンター
5	28	第 1 回	事務局会議	京都市景観まちづくりセンター
6	2	第 1 回	材料・品質接合 WG：調査	京北木材協同組合
6	3	第 1 回	設計マニュアル技術検討準備 WG +限界耐力計算準備 SWG	京都市景観まちづくりセンター
6	4	第 1 回	設計マニュアル技術検討 WG	京都市景観まちづくりセンター
6	5	第 1 回	幹事会（主査会議）	立命館大学・エポック 21
6	5	第 1 回	土壁 WG 打ち合わせ	金沢工業大学
6	6	第 2 回	幹事会（主査会議）	立命館大学・エポック 21
6	7	第 1 回	材料部会	京都市景観まちづくりセンター
6	10	第 1 回	キックオフフォーラム@京都	京都市景観まちづくりセンター
6	10	第 1 回	検討委員会	立命館大学・エポック 21
6	10	第 2 回	設計法部会	立命館大学・エポック 21
6	10	第 2 回	材料部会	立命館大学・エポック 21
6	10	第 2 回	構法歴史部会	立命館大学・エポック 21
6	10	第 2 回	実験検証部会	立命館大学・エポック 21
6	11	第 2 回	設計マニュアル技術検討 WG	京都市景観まちづくりセンター
6	11	第 1 回	限界耐力計算 SWG	京都市景観まちづくりセンター
6	17	第 1 回	要素実験 WG	航空会館
6	17	第 1 回	通柱実験用材料検査：調査	福岡森林組合
6	23	第 1 回	事例調査 WG：調査	岐阜県高山市 吉島家
6	25	第 1 回	構造的検討 WG	名古屋工業大学
6	25	第 3 回	構法歴史部会	名古屋工業大学
6	29	第 2 回	事務局会議	京都市景観まちづくりセンター
7	2	第 1 回	土壁 WG	京都市景観まちづくりセンター
7	2	第 1 回	データライブラリーWG	京都市景観まちづくりセンター
7	4	第 1 回	実大振動台実験検証 WG	京都市景観まちづくりセンター

7	4	第 1 回	天然乾燥 SWG	東京大学
7	12	第 1 回	耐久性 WG	京都市景観まちづくりセンター
7	12	第 1 回	解析 WG	立命館大学東京キャンパス
7	15	第 1 回	材料・品質接合 WG	キャンパスプラザ京都
7	15	第 2 回	フォーラム	キャンパスプラザ京都
7	21	第 1 回	古材 WG	名古屋大学
7	22		切妻屋根の面内せん断試験	近畿大学
7	22	第 2 回	要素実験 WG	近畿大学
7	23	第 2 回	構造的検討 WG	名古屋工業大学
7	23	第 4 回	構法歴史部会	名古屋工業大学
7	25	第 1 回	実大振動台実験検証 WG・実務者 会議	京都市景観まちづくりセンター
7	25	第 1 回	標準設計 WG	アットビジネスセンター東京駅八重 洲通り
7	26	第 2 回	事例調査 WG：調査	和歌山県紀伊風土紀の丘 柳川家
7	30	第 3 回	設計マニュアル技術検討 WG	京都市景観まちづくりセンター
7	30	第 1 回	設計 WG	メルパルク京都
7	30	第 2 回	限界耐力計算 SWG	京都市景観まちづくりセンター
7	30	第 2 回	振動台実験検証 WG	京都大学
8	1	第 3 回	設計法部会	京都大学東京オフィス
8	1	第 3 回	事例調査 WG：調査	愛知県南知多町 内田家
8	1	第 2 回	実大振動台実験検証 WG・実務者 会議	京都市景観まちづくりセンター
8	2		床構面公開実験	大阪大学
8	2	第 3 回	設計法部会（2 日目）	立命館大学東京キャンパス
8	2	第 3 回	事例調査 WG：調査（2 日目）	愛知県南知多町 内田家
8	3	第 2 回	天然乾燥 SWG	東京大学
8	4	第 2 回	耐久性 WG	京都市景観まちづくりセンター
8	5	第 3 回	事務局会議	センチュリーホテル
8	6	第 3 回	実大振動台実験検証 WG・実務者 会議	京都市景観まちづくりセンター
8	8		通し柱の効果検証実験	京都大学防災研究所
8	8	第 3 回	主査会議	京都市景観まちづくりセンター
8	10	第 2 回	実大振動台実験検証 WG	京都市景観まちづくりセンター
8	11		古材実大曲試験	長野県林業総合センター
8	17	第 3 回	要素実験 WG	東京大学
8	17	第 2 回	解析 WG	メルパルク京都

8	19	第 5 回	構法歴史部会	名古屋工業大学
8	19	第 3 回	構造的検討 WG	名古屋工業大学
8	19	第 1 回	実大モデル検討 SWG	名古屋工業大学
8	20	第 4 回	設計マニュアル技術検討 WG	メルパルク京都
8	20	第 4 回	実大振動台実験検証 WG・実務者 会議	京都市景観まちづくりセンター
8	21	第 4 回	事例調査 WG：調査	新潟県関川村 渡邊家
8	22	第 4 回	事例調査 WG：調査（2 日目）	新潟県関川村 渡邊家
8	23	第 4 回	事例調査 WG：調査（3 日目）	新潟県関川村 渡邊家
8	24	第 2 回	材料・品質接合 WG	京都大学東京オフィス
8	25	第 2 回	古材 WG	早稲田大学
8	25	第 2 回	土壁 WG	航空会館
8	26	第 2 回	標準設計 WG	立命館大学東京キャンパス
8	26	第 4 回	要素実験 WG	アットビジネスセンター東京駅八重 洲通り
8	26	第 3 回	実験検証部会	立命館大学東京キャンパス
8	27	第 3 回	材料部会	メルパルク京都
8	29	第 3 回	耐久性 WG	京都市景観まちづくりセンター
8	29	第 5 回	事例調査 WG：調査	奈良県橿原市今井町 高木家
8	30	第 5 回	事例調査 WG：調査（2 日目）	奈良県橿原市今井町 高木家
8	31	第 5 回	実大振動台実験検証 WG・実務者 会議	京都市景観まちづくりセンター
9	5	第 1 回	汎用設計 WG	アットビジネスセンター東京駅八重 洲通り
9	7	第 6 回	実大振動台実験検証 WG・実務者 会議	京都市景観まちづくりセンター
9	7	第 4 回	事務局会議	京都市景観まちづくりセンター
9	8	第 1 回	設計法作成 SWG	メルパルク京都
9	9	第 2 回	データライブラリーWG	立命館大学東京キャンパス
9	9	第 4 回	幹事会（主査会議）	立命館大学東京キャンパス
9	10	第 1 回	設計課題検討 SWG	メルパルク京都
9	12	第 1 回	シンポジウム 金沢	金沢工業大学
9	12	第 7 回	実大振動台実験検証 WG・実務者 会議	京都市景観まちづくりセンター
9	12	第 3 回	解析 WG	アットビジネスセンター東京駅八重 洲通り
9	14	第 3 回	実大振動台実験検証 WG	京都市景観まちづくりセンター
9	15	第 1 回	仕様書検討 SWG	学芸出版社会議室

9	19	第 5 回	要素実験 WG	東京大学
9	20	第 3 回	振動台実験検証 WG	メルパルク京都
9	20	第 2 回	設計 WG	メルパルク京都
9	24	第 5 回	設計マニュアル技術検討 WG	メルパルク京都
9	24	第 2 回	設計法作成 SWG	メルパルク京都
9	26	第 6 回	事例調査 WG：調査	島根県仁多郡 櫻井家
9	27	第 8 回	実大振動台実験検証 WG・実務者 会議	一級建築士事務所バジヤン
9	27	第 6 回	事例調査 WG：調査（2 日目）	島根県仁多郡 櫻井家
9	28	第 3 回	天然乾燥材 SWG	東京大学
9	30	第 3 回	標準設計 WG	航空会館
10	1	第 1 回	平成 22 年度実大実験結果整理・検 討 SWG	立命館大学・エポック 21
10	1	第 8 回	事例調査 WG：調査	愛知県南知多町内田家（追加調査①）
10	3	第 6 回	設計マニュアル技術検討 WG	京都市景観まちづくりセンター
10	3	第 7 回	事例調査 WG：調査	佐賀県嬉野市西岡家
10	4	第 7 回	事例調査 WG：調査（2 日目）	佐賀県嬉野市西岡家
10	5	第 9 回	実大振動台実験検証 WG・実務者 会議	京都市景観まちづくりセンター
10	6	第 2 回	実大モデル検討 SWG	名古屋工業大学
10	6	第 4 回	構造的検討 WG	名古屋工業大学
10	6	第 6 回	構法歴史部会	名古屋工業大学
10	7	第 4 回	材料・品質接合 WG	京都市景観まちづくりセンター
10	8	第 4 回	実大振動台実験検証 WG	京都市景観まちづくりセンター
10	8	第 3 回	土壁 WG	京都市景観まちづくりセンター
10	9	第 9 回	事例調査 WG：調査	愛知県南知多町内田家（追加調査②）
10	11	第 10 回	実大振動台実験検証 WG・実務者 会議	京都市景観まちづくりセンター
10	11	第 1 回	構造計算合理化検討会	京都市景観まちづくりセンター
10	12	第 5 回	事務局会議	京都市景観まちづくりセンター
10	16	第 2 回	平成 22 年度実大実験結果整理・検 討 SWG	京都市景観まちづくりセンター
10	17	第 11 回	実大振動台実験検証 WG・実務者 会議	京都市景観まちづくりセンター
10	18	第 2 回	検討委員会	アットビジネスセンター東京駅八重 洲通り
10	18	第 2 回	汎用設計 WG	立命館大学東京キャンパス
10	19		古材めり込み・仕口接合部実験	立命館大学

10	19	第 4 回	解析 WG	メルパルク京都
10	22	第 5 回	実大振動台実験検証 WG	京都市景観まちづくりセンター
10	22	第 4 回	実験検証部会	京都市景観まちづくりセンター
10	22	第 3 回	データライブラリーWG	京都市景観まちづくりセンター
10	22	第 4 回	土壁 WG	京都市景観まちづくりセンター
10	23	第 10 回	事例調査 WG：調査	島根県隠岐の島佐々木家
10	24	第 4 回	設計法部会	立命館大学東京キャンパス
10	24	第 10 回	事例調査 WG：調査（2 日目）	島根県隠岐の島 佐々木家
10	25	第 10 回	事例調査 WG：調査（3 日目）	島根県隠岐の島 佐々木家
10	26	第 2 回	構造計算合理化検討会	京都市景観まちづくりセンター
10	27		背割りスギ正角のねじり試験	広島県立総合技術研究所林業技術センター
10	28	第 7 回	設計マニュアル技術検討 WG	京都市景観まちづくりセンター
10	30	第 4 回	耐久性 WG	熊本市
10	29	第 1 回	地方意見交換会	福岡会場
10	30	第 2 回	地方意見交換会	熊本会場
11	1	第 4 回	振動台実験検証 WG	京都市景観まちづくりセンター
11	1	第 12 回	実大振動台実験検証 WG・実務者会議	京都市景観まちづくりセンター
11	1	第 4 回	材料部会	京都市景観まちづくりセンター
11	2	第 3 回	設計法作成 SWG	学芸出版社
11	3	第 6 回	実大振動台実験検証 WG	京都市景観まちづくりセンター
11	4	第 6 回	事務局会議	京都市景観まちづくりセンター
11	5	第 11 回	事例調査 WG：調査	岩手県盛岡市 旧中村家
11	5	第 3 回	地方意見交換会	高山会場
11	6	第 4 回	地方意見交換会	富山会場
11	6	第 11 回	事例調査 WG：調査（2 日目）	岩手県盛岡市 旧中村家
11	7	第 11 回	事例調査 WG：調査（3 日目）	岩手県盛岡市 旧中村家
11	7	第 3 回	設計 WG	立命館大学東京キャンパス
11	7	第 4 回	標準設計 WG	アットビジネスセンター東京駅八重洲通り
11	8	第 13 回	実大振動台実験検証 WG・実務者会議	京都市景観まちづくりセンター
11	8	第 3 回	古材 WG	名古屋大学
11	9	第 5 回	材料・品質接合 WG	京都市景観まちづくりセンター
11	12	第 5 回	地方意見交換会	栃木会場
11	13	第 6 回	地方意見交換会	川越会場

11	14	第 12 回	事例調査 WG：調査	滋賀県彦根市 井伊家
11	15	第 12 回	事例調査 WG：調査（2 日目）	滋賀県彦根市 井伊家
11	16	第 3 回	汎用設計 WG	TKP 東京駅八重洲
11	17	第 7 回	実大振動台実験検証 WG	京都市景観まちづくりセンター
11	17	第 3 回	実大モデル検討 SWG	名古屋工業大学
11	17	第 5 回	構造的検討 WG	名古屋工業大学
11	17	第 7 回	構法歴史部会	名古屋工業大学
11	17	第 4 回	天然乾燥 SWG	東京大学
11	19	第 6 回	要素実験 WG	京都市景観まちづくりセンター
11	21	第 8 回	設計マニュアル技術検討 WG	京都市景観まちづくりセンター
11	24	第 14 回	実大振動台実験検証 WG・実務者 会議	京都市景観まちづくりセンター
11	29	第 3 回	限界耐力計算 SWG	京都市景観まちづくりセンター
11	30	第 3 回	平成 22 年度実大実験結果整理・検 討 SWG	京都市景観まちづくりセンター
11	30	第 1 回	限界耐力計算結果検討 SWG	京都駅グランビア京都ラウンジ
12	1	第 8 回	実大振動台実験検証 WG	京都市景観まちづくりセンター
12	3	第 5 回	設計法作成 SWG	キャンパスプラザ京都
12	5	第 6 回	材料・品質接合 WG	京都市景観まちづくりセンター
12	7	第 6 回	解析 WG	立命館大学東京キャンパス
12	8	第 7 回	事務局会議	京都市景観まちづくりセンター
12	9	第 5 回	振動台実験検証 WG	京都市景観まちづくりセンター
12	10		実務者の目視選別結果（曲げ破壊 強度）の検証実験	京都大学生存圏研究所
12	10	第 5 回	土壁 WG	京都工芸繊維大学
12	10	第 4 回	データライブラリーWG	アットビジネスセンター東京駅八重 洲通り
12	12	第 4 回	古材 WG	名古屋大学
12	13	第 12 回	設計マニュアル技術検討 WG	京都センチュリーホール
12	14	第 9 回	実大振動台実験検証 WG	京都市景観まちづくりセンター
12	17		木造軸組耐力特性実験	福山大学
12	17	第 7 回	要素実験 WG	宮崎県木材利用技術センター
12	17	第 7 回	地方意見交換会	倉敷会場
12	18	第 8 回	地方意見交換会	徳島会場
12	21		日本建築学会の建築・社会システ ムに関する連続シンポジウム	日本建築学会
12	22	第 6 回	構造的検討 WG	名古屋工業大学

12	22	第 8 回	構法歴史部会	名古屋工業大学
12	23	第 5 回	材料部会	京都市景観まちづくりセンター
12	23	第 4 回	限界耐力計算 SWG	京都市景観まちづくりセンター
12	23	第 4 回	平成 22 年度実大実験結果整理・検討 SWG	京都市景観まちづくりセンター
12	25	第 13 回	事例調査 WG : 調査	熊本県球磨郡 太田家
12	26	第 4 回	設計 WG	メルパルク京都
12	26	第 5 回	標準設計 WG	京都市景観まちづくりセンター
12	26	第 4 回	設計法作成 SWG	メルパルク京都
12	26	第 13 回	事例調査 WG : 調査 (2 日目)	熊本県球磨郡 太田家
12	28	第 10 回	実大振動台実験検証 WG	京都市景観まちづくりセンター
12	28	第 9 回	設計マニュアル技術検討 WG	京都市景観まちづくりセンター
1	4	第 1 回	偏心 SWG	関西大学
1	7	第 4 回	汎用設計 WG	京都祇園ホテル
1	10	第 8 回	事務局会議	京都市景観まちづくりセンター
1	11	第 5 回	天然乾燥 SWG	東京大学
1	12	第 14 回	事例調査 WG : 調査	金沢湯涌江戸村 石倉家・松下家
1	12	第 10 回	設計マニュアル技術検討 WG	京都市景観まちづくりセンター
1	13	第 14 回	事例調査 WG : 調査 (2 日目)	金沢湯涌江戸村 石倉家・松下家
1	14	第 16 回	実大振動台実験検証 WG・実務者会議	京都駅前ガスト
1	16		小根ほぞ差し接合部の曲げ試験	秋田県立大学木材高度加工研究所
1	16		追掛け大栓、金輪継ぎ、台持ち継ぎの引張強度試験	日本建築総合試験所
1	16	第 5 回	実験検証部会	京都市景観まちづくりセンター
1	16	第 17 回	実大振動台実験検証 WG・実務者会議	京都市景観まちづくりセンター
1	16	第 5 回	データライブラリーWG	京都市景観まちづくりセンター
1	19	第 2 回	文献調査 WG	名古屋工業大学
1	19	第 7 回	構造的検討 WG	名古屋工業大学
1	19	第 9 回	構法歴史部会	名古屋工業大学
1	20	第 5 回	古材 WG	名古屋大学
1	20	第 5 回	耐久性 WG	京都市景観まちづくりセンター
1	20	第 7 回	材料・品質接合 WG	京都市景観まちづくりセンター
1	20	第 11 回	設計マニュアル技術検討 WG	京都市景観まちづくりセンター
1	20	第 5 回	限界耐力計算 SWG	京都市景観まちづくりセンター

1	21		雇いほぞ-車知栓継ぎ手、込栓仕口の曲げ試験	京都大学生存圏研究所
1	21	第 5 回	設計 WG	TKP 東京駅八重洲
1	21	第 5 回	解析 WG	TKP 東京駅八重洲
1	21	第 6 回	標準設計 WG	TKP 東京駅八重洲
1	23	第 5 回	平成 22 年度実大実験結果整理・検討 SWG	京都市景観まちづくりセンター
1	24		全面土壁土台仕様静的加力試験	金沢工業大学
1	24	第 3 回	構造計算合理化検討会	立命館大学
1	25	第 5 回	設計法部会	立命館大学東京キャンパス
1	27	第 6 回	設計法作成 SWG	学芸出版社会議室
2	1	第 4 回	構造計算合理化検討会	一級建築士事務所バジヤン
2	3		腰掛け鎌継ぎと長ほぞ込栓打ち仕口の引張り試験	横浜国立大学
2	4	第 6 回	土壁 WG	京都リサーチパーク
2	5	第 18 回	実大振動台実験検証WG・実務者会議	京都駅前ガスト
2	6	第 15 回	事例調査 WG：調査	鹿児島県奄美市 眞島家
2	7	第 15 回	事例調査 WG：調査（2日目）	鹿児島県奄美市 眞島家
2	8	第 9 回	事務局会議	京都市景観まちづくりセンター
2	10	第 5 回	汎用設計 WG	立命館大学東京キャンパス
2	11		足固め仕様土壁フレーム水平加力実験	岡山理科大学
2	11	第 2 回	偏心 SWG	関西大学
2	12	第 6 回	設計 WG	京都テルサ
2	12	第 7 回	標準設計 WG	京都テルサ
2	13	第 6 回	天然乾燥 SWG	東京大学
2	14	第 16 回	事例調査 WG：調査	群馬県多野郡黒澤家 茂木家
2	14	第 5 回	構造計算合理化検討会	京都市景観まちづくりセンター
2	16	第 10 回	構法歴史部会	名古屋工業大学
2	16	第 8 回	構造的検討 WG	名古屋工業大学
2	16	第 3 回	文献調査 WG	名古屋工業大学
2	17		実大 2 階建て通し柱試験体振動台実験	京都大学防災研究所
2	17	第 6 回	材料部会	京都市景観まちづくりセンター
2	17	第 6 回	振動台実験検証 WG	京都大学宇治おうばくプラザ
2	20	第 6 回	データライブラリーWG	金沢工業大学

2	21	第 13 回	設計マニュアル技術検討 WG	京都市景観まちづくりセンター
2	21	第 1 回	詳細設計法原稿検討会議	京都市景観まちづくりセンター
2	23	第 6 回	古材 WG	名古屋大学
2	25	第 6 回	限界耐力計算 SWG	京都市景観まちづくりセンター
2	25	第 6 回	実験検証部会	京都市景観まちづくりセンター
2	25	第 5 回	平成 22 年度実大実験結果整理・検討 SWG	京都市景観まちづくりセンター
2	28	第 3 回	偏心 SWG	神戸大学
2	29	第 6 回	設計法部会	TKP 東京駅八重洲
2	29	第 7 回	設計 WG	TKP 東京駅八重洲
2	29	第 7 回	解析 WG	TKP 東京駅八重洲
2	29	第 6 回	耐久性 WG	京都市景観まちづくりセンター
3	1	第 2 回	詳細設計法原稿検討会議	キャンパスプラザ京都
3	1	第 14 回	設計マニュアル技術検討 WG	キャンパスプラザ京都
3	1	第 8 回	要素実験 WG	日本建築総合試験所
3	1	第 19 回	実大振動台実験検証 WG・実務者会議	京都市景観まちづくりセンター
3	2	第 7 回	材料・品質接合 WG	立命館大学東京キャンパス
3	5	第 7 回	天然乾燥 SWG	東京大学
3	7	第 6 回	汎用設計 WG	京都市景観まちづくりセンター
3	8	第 10 回	事務局会議	京都市景観まちづくりセンター
3	8	第 20 回	実大振動台実験検証 WG・実務者会議	京都市景観まちづくりセンター
3	9	第 4 回	偏心 SWG	関西大学
3	10	第 8 回	標準設計 WG	京都市景観まちづくりセンター
3	10	第 7 回	土壁 WG	京都テルサ
3	12	第 3 回	検討委員会	アットビジネスセンター東京駅八重洲通り
3	19	第 8 回	解析 WG	立命館大学東京キャンパス
3	22	第 4 回	幹事会	京都市景観まちづくりセンター
3	24	第 5 回	偏心 SWG	広島大学
3	24	第 6 回	構造計算合理化検討会	立命館大学
3	30	第 7 回	材料部会	京都市景観まちづくりセンター
3	30	第 8 回	材料・品質接合 WG	京都市景観まちづくりセンター
3	31	第 1 回	標準設計法検討方法実務者会議	大津市ブルーレイク

1. 5 平成23年度事業報告書の概要

平成23年度事業報告書の概要を下記に記す。

第1章 事業全体

平成23年度の検討委員会の目的と、目的を達成するための委員会と事業全体の構成、事業遂行のために行なった活動の概要、本事業報告書の概要を記す。

1. 検討委員会設置の目的と背景
2. 委員会の構成
3. 平成23年度事業のフロー
4. 平成23年度検討委員会、部会、WGの活動概要
5. 平成23年度事業報告書の概要

第2章 設計法部会

伝統的構法の設計法を作成するための検討内容および結果を記す。

1. 今年度の活動方針と活動報告
2. 標準設計法
3. 詳細設計法
4. 汎用設計法
5. 来年度の課題
6. 設計マニュアル技術検討WG

第3章 実験検証部会

設計法作成のための根拠となる学術的データを取得した実験、および結果を記す。

1. 今年度の活動方針と活動報告
2. 実大振動台実験検討
3. 振動台実験検証
4. 伝統的木造建物の構造要素実験
5. 土壁に関する実験
6. データライブラリの構築

第4章 構法・歴史部会

歴史的観点からの既存建物の調査研究、構造的検討、文献調査に基づく検討、および伝統的構法の定義についての検討について記す。

1. 今年度の活動方針と活動報告
2. 伝統的建築物による伝統構法の調査研究
3. 伝統的建築物の構造的検討
4. 重要文化財修理工事報告書による伝統構法の検討
5. 伝統的構法の定義
6. 構法・歴史部会の来年度への課題

第5章 材料部会

伝統的構法に適した木材の品質や乾燥方法の検討、および耐久性に関する維持管理方法の検討や古材の強度評価に対する検討について記す。

1. 今年度の検討方針
2. 伝統的構法に使用する木材の品質に関する検討
3. 乾燥方法の差異が長ほぞ込み栓接合部の力学特性に与える影響
4. 天然乾燥の条件と乾燥過程の評価
5. 天然乾燥の実態調査
6. 伝統的木造建築物の耐久性
7. 古材の強度性能と評価
8. 水中貯木処理材の特性
9. 部材の一部が生物劣化した実大伝統的木造建築物の水平耐力
10. まとめ

